

## DM3000x および DM5000x システム

### インストールとセットアップの手順

#### インストールの準備 | ステージ 1

●●●  
セットアップの  
前に

1. すべてのボックスと内容物を開梱します。
2. クラスタ構成ワークシートを作成します。

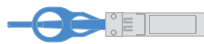


内容物

データおよびクラスター・  
インターコネクト・  
ケーブル



クラスター・インターコネクト・  
ケーブル



10 GbE ネットワーク・  
ケーブル  
(順序依存)



光ネットワーク・ケーブル  
(順序依存)

..... ストレージ・ケーブル .....



Mini-SAS HD - mini-SAS HD ケーブル

..... その他のケーブル .....



イーサネット・  
ケーブル



電源ケーブル



マイクロ USB  
コンソール・  
ケーブル



お客様が用意  
するもの



シャーシ当たり 2U の  
ラック・スペース



ドライバー



追加のネットワーク・ケーブル  
ストレージ・  
システムをネットワーク・  
スイッチおよび Microsoft® Windows®  
クライアントに接続します

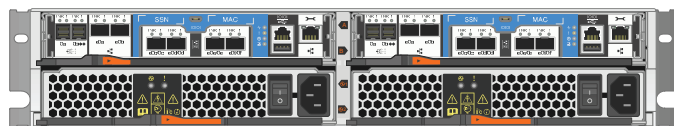


クライアント

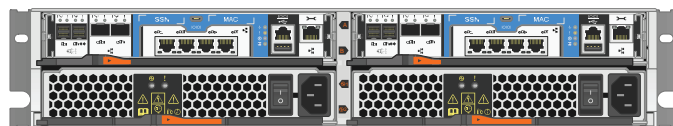
USB/シリアル接続を使用し  
Web ブラウザーにアクセスし  
てストレージ・システムを構成します

# ハードウェアの取り付け | ステージ 2

## 1 コントローラーの背面図



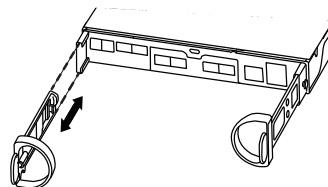
ユニファイド構成



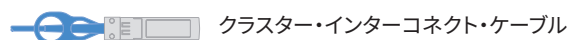
イーサネット構成

## 2 ラックへのシステムの取り付け

- 必要に応じてレール・キットを取り付けてから、キットに同梱の手順を使用して、システムを取り付けて固定します。
- ケーブル管理デバイスを取り付けます (図を参照)。
- システムの前面にベゼルを配置します。



## 3 クラスターのコントローラーの配線



クラスター・インターコネクト・ケーブル

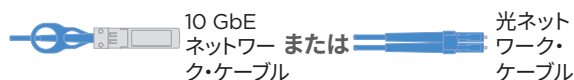
スイッチレス・クラスター用

- 1 ポート e0a をポート e0a に、ポート e0b をポート e0b に、それぞれ接続します。

スイッチ・クラスター用

- 1 ポート e0a およびポート e0b をクラスター・インターコネクト・スイッチに接続します。

ユニファイド構成の場合



10 GbE ネットワー ク・ケーブル または 光ネットワー ク・ケーブル

- 2 ポート e0c および e0d またはポート e0e および e0f をデータ・ネットワーク・スイッチに接続します。

イーサネット構成の場合

イーサネット・ケーブル

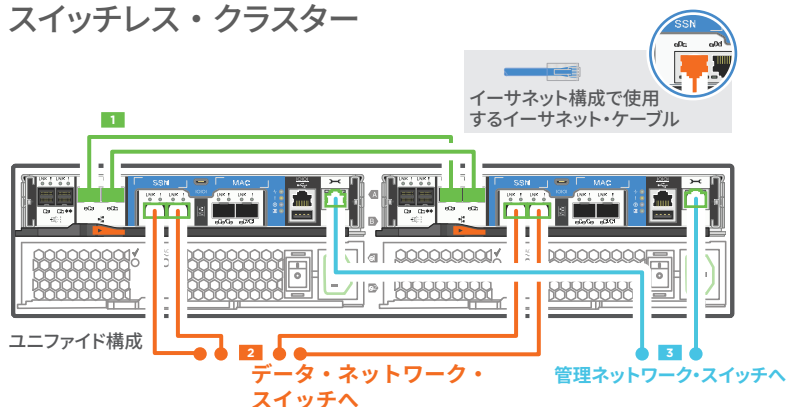
- 2 ポート e0c および e0e またはポート e0d および e0f をデータ・ネットワーク・スイッチに接続します。

イーサネット・ケーブル

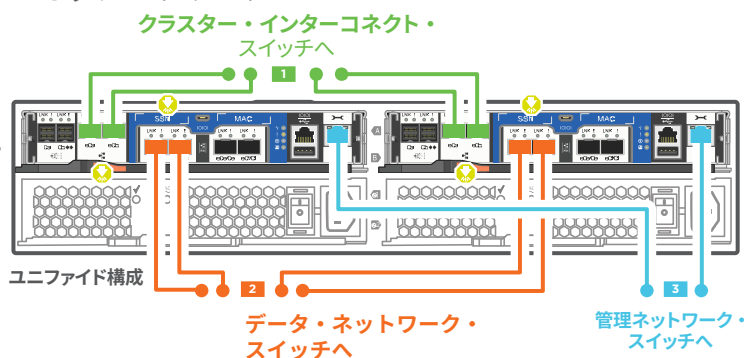
- 3 両方のコントローラー・モジュールのレンチ・ポート (eOM) を管理サブネットのスイッチに接続します。

- 4 ケーブルをケーブル管理アームにまとめます。(図には示されていません)

### スイッチレス・クラスター



### スイッチ・クラスター

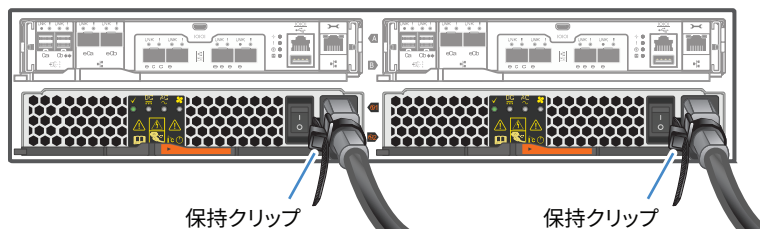


## 4 両方の電源コードの接続

電源ケーブル

電源ケーブルを両方のパワー・サプライに接続します。

- 保持クリップを使用します。
- 電源ケーブルを別々の電源に接続します。



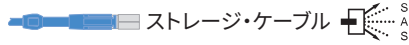
保持クリップ

保持クリップ

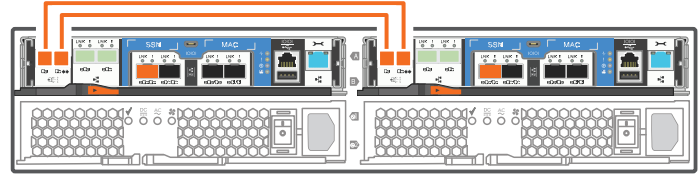
**!** パワー・サプライ・スイッチをオンにしないでください。

# ストレージの配線 | ステージ 3

## A 外部ストレージを使用しない DM3000x または DM5000x シリーズの配線



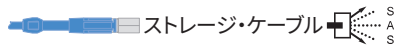
- 1 両方のコントローラーの SAS ポートを接続します
  - コントローラー 1 0a からコントローラー 2 0b へ
  - コントローラー 1 0b からコントローラー 2 0a へ



**!** ここまでいったん終了です。外部ストレージを使用しない場合は、ステージ 4 までスキップしてシステムのセットアップと構成を完了してください。

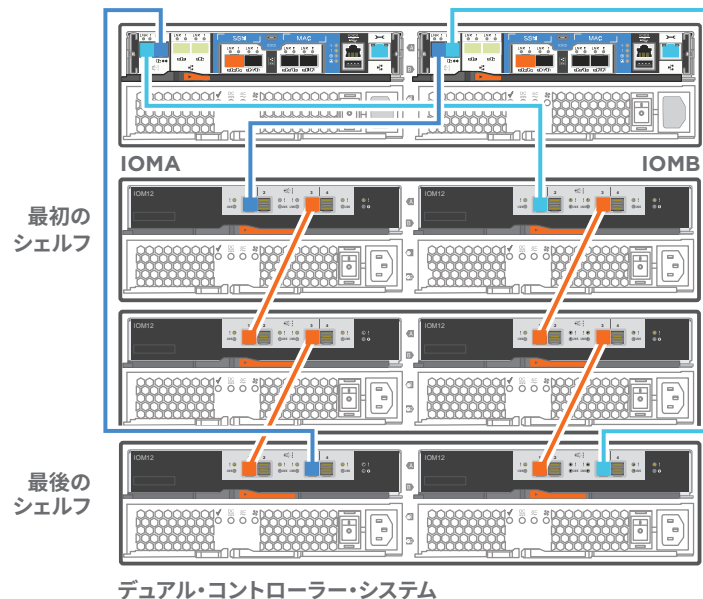
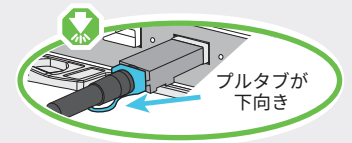
## B 外部ストレージ (DM120S または DM240S) を使用する DM3000x または DM5000x シリーズの配線

**注:** スタック内の IOM にノードを接続する前に、拡張シェルフの上部にあるラベルを使用して、接続されているコントローラー・システム ID が DM コントローラーのシリアル番号と一致していることを確認してください。右側のラベル図を参照してください。



- 1 シェルフ間ポートを接続します
- 2 各ノードをスタック内の IOM A に接続します
- 3 各ノードをスタック内の IOM B に接続します

ケーブル・コネクターのプルタブを正しい方向に向けて、カチッという音がして所定の場所に固定されるまでコネクターを慎重に押し込みます。  
注: ケーブルを切り離す場合は、タブを慎重に引いてロック機構を解除します。



# システムのセットアップと構成の完了 | ステージ 4

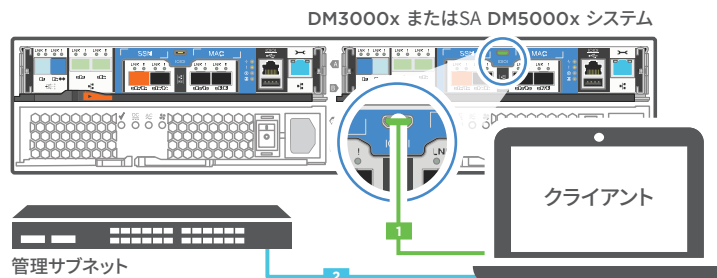
## ① クライアントの配線と構成

— マイクロ USB コンソール・ケーブル

- 1 クライアントのコンソール・ポートを N-8-1 の 115,200 ボーに設定し、コントローラーのマイクロ USB ポートにコンソール・ケーブルで接続します。

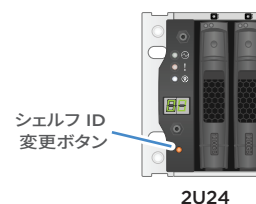
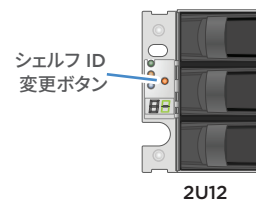
— イーサネット・ケーブル

- 2 クライアントを管理サブネット上のスイッチに接続し、クライアントに管理サブネット上の TCP/IP アドレスを付与します。



## ② システムにドライブ・シェルフが1つ以上ある場合、シェルフ ID を設定する

1. ドライブ・シェルフの電源をオンにして、シェルフの左側にエンド・キャップを取り外します。
2. オレンジ色のボタンを押し続け、1桁目が点滅したら、ボタンを押して1桁目 (0 ~ 9) を目的の数字まで進めます。1桁目が点滅し続けます。
3. ボタンを押し続け、2桁目が点滅したら、ボタンを押して2桁目 (0 ~ 9) を目的の数字まで進めます。1桁目は点滅を止め、2桁目が点滅し続けます。各拡張シェルフには、一意のシェルフ ID が必要です。
4. ボタンを押し続け、2桁目の点滅が止まったら、シェルフのエンド・キャップを取り付け直します。
5. 約 10 秒待機し、両方の桁が点滅し始め、LED が点灯したら、ドライブ・シェルフの電源サイクルを行ってシェルフ ID を有効にします。
6. 残りのドライブ・シェルフでこの手順を繰り返します。



## ③ 両方のノードの電源スイッチをオンにする



## ④ アプリケーション・セットアップ・ウィザードを使用したシステムの構成

1. ご使用の管理ネットワーク上で DHCP が構成されている場合は、ノードのいずれかにノードの初期管理 IP アドレスを割り当て、新しいコントローラーに割り当てられた IP アドレスを記録します。  
それ以外の場合
  - a. PuTTY、ターミナル・サーバー、またはご使用の環境でこれらに相当するものを使用して、コンソール・セッションを開きます。
  - b. プロンプトが表示されたら、ノード管理 IP アドレスを入力します。
2. ストレージ・マネージャー・ガイド付きセットアップを使用してクラスターを構成します。
  - a. ステップ 1 で割り当てられたアドレスをブラウザーに指定します。  
`https://x.x.x.x`
  - b. クラスター構成ワークシートに基づいてデータを入力します。

注: ガイド付き設定を使用してクラスターを設定するときは、アドレスをルーティングできないように、サービス・プロセッサのアドレスが独立したネットワークに設定されていることを確認してください。



### 役に立つリンク

- **Lenovo データ・センター・サポート Web サイト (ワールドワイド):**  
<http://datacentersupport.lenovo.com/>
- **Lenovo データ・センター・サポート Web サイト (中国):**  
<http://support.lenovo.com.cn/EsWeb/>

第 4 版 (2020 年 1 月)  
© Copyright Lenovo 2018, 2020.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとして扱われます。

LENOVO および LENOVO ロゴは Lenovo の商標です。  
Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。  
その他すべての商標は、それぞれの所有者の知的財産です。  
© 2020 Lenovo.